

校長室だより

No. 35

平成30年1月15日(月)

強く やさしく

六ツ美中部小学校校長

かとうよし かず  
加藤嘉一

## 今年のインフルエンザ対策

本校は、インフルエンザ対策について、新たな取り組みを行おうと計画しています。これは、養護教諭の玉村紗也加先生の提案を受けてです。

- ① 手洗いうがいの励行とアルコール消毒 (各教室にアルコール消毒と手順を配布)
- ② 加湿 (※順次加湿器の設置)
- ③ 放課ごとの換気 (※保健委員会活動として換気パトロールの実施)

①から③について、どれも昨年までも行っていることですが、(※マーク)のことが新しい取り組みです。

まず②の加湿について、本校ではぬれ雑巾を教室に置いておくだけでも効果があるためそのような対応をとっていました。一方、玉村先生の前任校【A校】はH27に加湿器を導入していました。わたしは以前からその効果が気になっていましたので、先月玉村先生に詳しく聞いてみました。

玉村先生を含めA校の先生で、1～3月のインフルエンザによる出席停止者数の推移を年度別に比較してみたそうです。すると、H26年度(加湿器なし)に対して、H27・28年度(加湿器あり)では、流行期間が半数以下の日数へとぐっと短くなり、出席停止者数が少なくなっていました。【下の資料より】

**【1日あたり出席停止者数10人以上の日】 A校の統計調査を玉村・加藤で分析**  
H26：連続40日間 → H27：連続15日間、H28：連続20日間

これは加湿器の設置だけが要因でなく、その年の流行の具合なども影響があったかもしれません。しかし、出席停止者数の減少は確実にあったことは確認できました。そして十分な加湿器の数を用意するのに2年かかった話も聞きました。

またこれとは別の話になりますが、給食でリサイクルしている牛乳パックは、ベルマークの点数へ換算しており、協賛会社が示す商品の必要な点数が集まれば商品に変えていただいています。昨年までは、点数がたまるたびにえんぴつ削りをいただき、昨年度末で全学級に配置することができました。そうした経緯から、栄養教諭の坂本文代先生に加湿器は対象商品にあるかを調べてもらったところ、家庭用ではありましたが2種類見つかりました。そこで、これを利用し加湿器をいただくことにしました。ただし、一度に全教室分を配置するだけのリサイクル量は現在ありませんので、順次配置していくことにします。

さらに、③についても、これまで先生や学級の係が喚起する役割を担うなど、学級任せでしたが、今回は、玉村先生が以下のような活動を提案してくれました。

- ①長放課・昼放課に保健委員が、担当の教室の窓が開いているか点検に行く。  
(チェック：廊下側・ベランダ側の窓が全開になっているか)
- ②開いていないところがあれば、声をかけながら開ける。
- ③**教室前健康観察板の裏に付けたチェック表に、結果を記入する。**

保健委員会が確実に窓を開け喚起していきます。

このほかに、給食は机の向きをグループの隊形に変え、向き合って楽しく会食する学級がありますが、残念ながらこの時期だけは全員前を向いて食べる形態にするなど、感染を防ぐ取り組みを様々留意し、地道に行っていきます。

## 2月26日(月) 22:45～ チャンネルミクスに5年生が登場

1月11日(木)に、5年生が本年度第2回の「俳句を学ぶ会」を実施したところ、CATV MICSさんが取材に来られました。上記の時間にチャンネルミクスCATV131chで放映される予定です。

5年生は2回目の俳句作りとあって、1句目の作成時間が短かったそうです。自分の感じたことを、短い言葉に凝縮し表現する学習は、言葉磨きになります。5年生の子が作った句を一部紹介します。

北風が 私をめざし やってくる	【小林 愛奈】
枯草や かさかさとなり 風にのる	【瀬戸 蓮】
山茶花は みんな仲よく 歌ってる	【鈴木 真菜】
風ふいて 木の葉がおちて じゅうたんに	【前原 弘斗】



### 【中部小 クラブ・部活動大活躍!!】

☆六ツ美地区小学校交流ゲートボール大会 優勝 六ツ美中部小学校Aチーム

☆愛知県小学生バレーボール新人大会西三河支部大会

1回戦 対井田小 2対1勝利 2回戦 対六南小 2対0勝利  
3回戦 対竜美丘小 0対2惜敗